

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたやりは、「預かり証」を発行のうえ一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

※借り上げたやりが破損した場合について、主催者側は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

1 検査時間

第1日目 女子やり投げ 予選 8:00~9:00 ※1組2組とも

第2日目 男子やり投げ 予選 8:00~8:00 ※1組2組とも

※決勝のみ借り上げを希望する場合は、申請書の「決勝のみ使用」に（○）を付けて下さい。

2 検査場所 第2ゲート 器具庫前

3 手順

- ① 事前に「やり検査申請書」を記入 ※申請書は大会HPでダウンロード又は招集所
- ② 所定の時刻までに検査場所（第2ゲート器具庫前）に「やり検査申請書」とやりを持参する。
- ③ 検査に合格したやりについては、預かり証を受領する。
- ④ 各競技終了後、第2ゲート器具庫前にて預かり証と引き替えに返却する。

※ 決勝に進出した選手は、そのまま借り上げし、決勝終了後第2ゲート器具庫前で返却する。

やりの持ち込みについて

〈競技注意事項 12.〉より抜粋

競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、やりは検定を受けて合格したものを使用できる。検定は第2ゲート器具庫前で実施する。その際、「やり検査申請書」とやりを持参する。検査合格したやりは、「預かり証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げたやりは、第2ゲート器具庫前で投擲審判員が返却する。